

楽しく学べる情報モラル ー携帯電話でモラルを学ぼうー

登米市立米山中学校 教諭 及川 政彦
moikawa@fsinet.or.jp

URL <http://e-net.edu-c.pref.miyagi.jp/portal/miyagi-it/project02/>

キーワード：情報モラル，携帯電話

1. 研究開発プロジェクトの概要

1. 1 プロジェクトの趣旨

学校同士の連携や他の協力と支援をもとに，各学校の実践成果をもとに指導上参考となる資料を作成し，また，「わかる授業」を実現する際に有効となる教育用デジタルコンテンツの研究開発を行い，その普及にあたります。また，他のプロジェクト委員会や関係教育団体等の取組みと協働し，「みやぎIT教育ポータルサイト」を主宰する。そこで，豊富な教材を蓄積・共有して効率的に活用した新たな学びの場を創生するとともに，その活用を推進します。

1. 2 プロジェクト内容

- (1) 情報モラル育成プロジェクト
- (2) 情報活用能力育成プロジェクト

2. 情報モラル育成プロジェクト

2. 1 基本コンセプト

小学校から高校まで，系統的な指導が行えるように工夫し，豊富な実践事例に基づいて，児童生徒が自ら考えながれ望ましい情報モラルを身に付けることができるようにする。

さらに，情報モラル育成に向けて，学校や家庭での系統的な指導が行えるような指導資料を作成し，その成果をWeb やリーフレット等により紹介する。

2. 2 保護者向けリーフレットの作成・配布

家庭との連携を考え，リーフレットを作るなど啓蒙活動を行いました。

「ご存知ですか？情報モラル」ーインターネット・携帯電話を安全に使うためにーと題した保護者向けリーフレットを，平成17年4月に2000部印刷，県内各学校・関係機関に配布しました。

内容は，親子で学ぼうネット社会のコミュニケーションのキャッチフレーズで，児童生徒の携帯電話利用状況，携帯電話関係したトラブル，そしてその防止方法を具体的に示してあります。

- 具体的トラブル内容・防止策

架空請求・迷惑メール・ワンギリ

- みやぎネット社会常識三原則

①安易に個人情報をお教えない ②見知らぬ相手を安易に信用しない ③不用意に相手と会わない

- 情報モラルスローガン

「みんな 忘れないで やさしさと せいぎの心」

2. 3 学校運営向けガイドラインの作成・配布

学校の管理職向けのリーフレットを作成し，平成17年4月に2000部印刷，県内各学校・関係機関に配布しました。児童生徒の情報モラル教育の必要性和先生方に情報セキュリティ重要性を認識してもらうために作成しました。

内容としては，児童生徒のインターネット・携帯電話の利用状況・インターネットの光と陰，情報の海を安全に航海するためとしたものを具体的に示してあります。

- 出会い系サイト・個人情報の流出・ネチケットに反する行為

- インターネットの光と影の対比

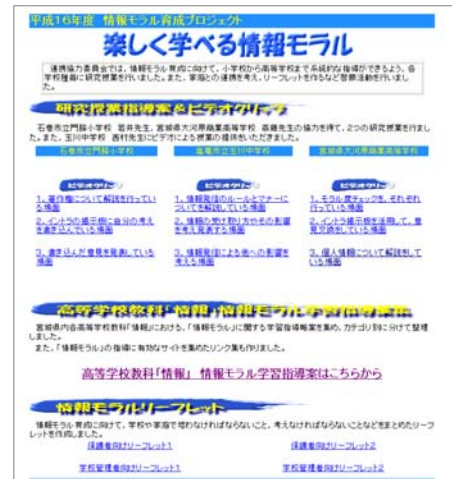
- 情報の海を航海するために児童生徒に必要な力

- 情報の海を航海するために学校の体制（情報モラル教育の位置づけ・校内組織・体制作り・校内情報セキュリティ対策基準の作成）



2. 4 情報モラル指導資料集の作成

- 高校での情報モラル指導案の Web 化
高校の授業で実践した学習指導案を、みやぎ I T 教育ポータルサイト上に公開し、活用による情報モラルの啓発をはかっています。
今年度も学習指導案を収集し、コンテンツの充実を図る予定です。
- 実践授業のビデオクリップの完成
各学校で行われた、情報モラル研究授業の要点と指導のポイント、その場の雰囲気を伝えたビデオクリップを作成しみやぎ I T 教育ポータルサイト上に公開しています。
<http://e-net.edu-c.pref.miyagi.jp/portal/moral2004/>



2. 5 小・高校での情報モラル研究授業実施

連携協力委員会では、情報モラル育成に向けて、小学校から高等学校まで系統的な指導ができるよう、各学校種毎に研究授業を行いました。

- 小学校：教科「道徳」
単元名「著作権について」
- 高校：教科「情報処理」
単元名「情報モラルとセキュリティ」



2. 6 各専門家からの指導助言

県内のサイバー犯罪の現状を県警のサイバー対策室の方から報告していただき、サーバー犯罪が児童生徒の心の問題として関係するかを臨床心理士のアドバイスを受けながら、サイバー犯罪と児童生徒の心の問題について学ぶことができました。さらに、リーフレットやサイトに指導助言を反映させることができました。
○出席：臨床心理士・弁護士・警察・PTA 連合会

2. 7 みやぎ I T ポータルサイト「情報モラルを学習しよう」のページの作成

県内の中高生が、みやぎ I T 教育ポータルサイト上で、興味を持って情報モラルが学習できるようストーリー性のある Web ページを作成中です。

- 内容：「著作権について」「個人情報の保護」「セキュリティ」「ネチケット」
- 構成としては、質問・回答形式で4つのカテゴリーを通して、情報モラルを学べるものとし、リンク先を精選し提示することにより様々な機関の既存の Web ページを利用できるように工夫しています。



2. 8 携帯電話を活用した情報モラル授業作成

ワンクリック詐欺、なりすましメール、チェーンメール等、児童生徒が実際に巻き込まれるおそれのある事例を模擬的に体験出来るインターネット上のサイトを構築します。また、そのサイトを活用した授業案を小学校用・中学校用それぞれ作成し、実際に授業を行います。さらに、その内容を Web 上で公開し、広く県内の先生方に広めていきます。

3. 評価・課題

- 小・中・高の先生方の共同研究により、系統的な指導の在り方をさぐる事ができた。
- 関係諸機関からの指導により、幅広い視点から内容を精査できた。
- 研究授業により、授業における情報モラル指導の留意点をみいだす事ができた。
- 児童生徒の情報モラルの向上をいかに検討すべきか。
- 学校が組織として情報モラルの育成に取り組む体制作りを行う一助となったかどうかを、いかに検討するか。
- 小・中・校の系統性をいかにとっていくか。

